

令和5年9月10日(日) 9:00~10:00

長崎大学 医学部 記念講堂 にて

講演 1

東京電力福島第一原子力発電所  
事故後の健康影響について

福島県立医科大学  
放射線健康管理学講座

坪倉 正治 教授



<ご経歴>

2006年3月、東京大学医学部卒業。内科認定医、血液内科専門医・指導医、医学博士。2011年3月の東日本大震災発生以降、南相馬市及びその周辺地域にて、主にホールボディカウンターを用いた内部被ばく検査等の医療支援に従事。診療の傍ら、放射線に関する計測や被曝を心配する被災者の健康相談、福島県および市町村の放射線対策にも関わっている。2020年6月より福島県立医科大学放射線健康管理学講座主任教授。南相馬市放射線健康対策委員会、相馬市健康対策専門部会、川内村への帰村に向けた検証委員会、飯館村健康・リスクコミュニケーション推進委員会などの委員を務める

講演 2

ぐるぐるプロジェクトを通して考える  
効果的なメッセージの出し方、伝え方について  
～風評加害を生まないために～



環境省 大臣官房環境保健部 放射線健康管理担当参事官室 岩本 美鶴 担当官

ぐるぐるプロジェクト とは...

公式ホームページ

<https://www.env.go.jp/chemi/rh/m/portal/communicate/>



公式YouTube

[https://www.youtube.com/@guguru\\_project](https://www.youtube.com/@guguru_project)



放射線の健康影響に関する課題を通じ、

学び・知をつむぐ



人・町・組織をつなぐ



自分ごととしてつたわる



...ことにより

放射線の健康影響に関する正確な情報のアップデートを行い、

誤解から生まれる差別をなくし、誰一人取り残さない社会の実現を目指す取組です